



慶應義塾大学・論理と感性のグローバル研究センター
三田哲学会・三田社会学会共催・文化人類学セミナー
『AIとロボット』 2020年1月14日 18時

Cultural Anthropology Seminar, January 14, 18 pm, 2020

Robotics and AI through the lens of sociology

Speaker: Dr Eric Hsu a Lecturer in Sociology at the University of South Australia, Research Platform Leader on 'Migration, Mobilities, and Cultural Identities' at the Hawke EU Jean Monnet Centre of Excellence.

日時: 2020年 1 月 14 日 (火) 18:10~19:50

場所: 慶應義塾大学三田キャンパス 南 (みなみ)館 5F会議室 <http://www.keio.ac.jp/access.html>

デジタル情報技術革新が日本を含む先進諸国に限らず、かつての「未開」民族集団が居住する現地にも大きな影響を与えて、文化・コミュニケーション・社会関係の変容、グローバル・ローカルなデジタル経済・プラットフォーム経済の地殻変動が現れています。それに伴い集団意識がいわばネットワーク化気象流動(スケイプ)化し、複雑な動きをみせています。これらは、グローバル化した情報化社会が次の段階に進む移行期の現象として捉えうる面があると思われませんが、この移行期に特徴的な情報技術・科学技術の類型があり、この類型に立脚して、<AI><ロボット>が重要性をもっていく現実があります。この状況に照らし<AI><ロボット>をどのように導入・実装していくのか、という問題がこの移行期に非常な社会科学的問題を投げかけていると思われまふ。☆このような捉え方・枠組みに立って、今回は、産業の現場およびケアの現場でのAIとロボット使用の進展の事例研究をふまえて上記の題による講師講演と、以下のような指定討論を行いたいと思います。本研究会は、三田哲学会との共催です。☆なお、デジタル情報技術が文化社会のありかたを変えつつあり、サイバー空間と大なり小なり共生しつつ生活を組んでいる現代の人々のありかたの一端と諸問題を理解する試みにも関連させる展望のなかで本研究会を広く位置づけています。また、慶應義塾大学論理と感性のグローバル研究センター・文化人類学・医療人類学班の共通課題である「論理と感性の相互身体関与性、感情の文化社会的構成、マイクロ次元における文化的社会相互作用・マイクロ文化事象における相互感情動態」研究との関連のなかで、本研究セミナーをひとつの意義ある課題と位置づけています。

18:10~19:55 Dr Eric Hsu 『AIとロボット』 Dr Eric Hsu is a Lecturer in Sociology at the University of South Australia, Research Platform Leader on 'Migration, Mobilities, and Cultural Identities' at the Hawke EU Jean Monnet Centre of Excellence. His specialty includes the social analysis of automation and robotics. He is editor, most recently, of a 4-volume major works set on Sleep: Critical Concepts in Sociology (Routledge, 2017). An article of his in the flagship journal of the British Sociological Association was recently shortlisted for the SAGE Prize for Innovation and Excellence. (More on his personal website, www.ericlhsu.com) .

19:00~19:25 「文化人類学の視点から」佐々木剛二・慶大SFC研究所上席所員【文化・産業人類学】

19:25~19:50 質疑と補足、会場討論、

司会・まとめと論点展望 宮坂敬造 (東京通信大学・文化人類学、慶應義塾大学名誉教授)

*講演は英語ですが、必要があれば日本語抄訳まとめの提供および日本語での質疑が可能です。

慶應義塾大学先導研究所・論理と感性のグローバル研究センター文化人類学チームと三田哲学会共催

●お問い合わせ先● 文学部人間科専攻・佐川徹 (文化人類学) FAX 03-5427-1578
同センター・名誉教授メンバー (共同研究員) 宮坂敬造

Cultural Anthropology Seminar
Global Center for Logic and Sensibilities

